

# 大阪府・大阪市スーパーシティ構想

## -スーパーシティ・スマートシティフォーラム2022-

2022（令和4）年8月26日

大阪市 副市長 高橋 徹

# 大阪府・大阪市スーパーシティ構想 ～データで広げる「健康といのち」～

「健康といのち」をテーマに、2つのグリーンフィールドで3つのプロジェクトを展開

2023年～

## 【夢洲コンストラクション】

- ① 建設工事現場内外の移動、
- ② 建設工事及び資材運搬、
- ③ 建設作業員の安全・健康管理の3つの円滑化を推進

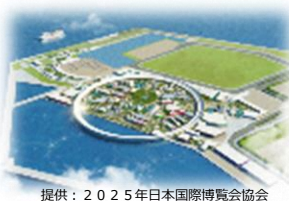


2025年

## 【大阪・関西万博】

(テーマ) いのち輝く未来社会のデザイン

(サブテーマ) 『Saving Lives (いのちを救う)』  
『Empowering Lives (いのちに力を与える)』  
『Connecting Lives (いのちをつなぐ)』



提供：2025年日本国際博覧会協会

2024年～

## 【うめきた2期】

(中核機能のテーマ)  
ライフデザイン・イノベーション

超スマート社会が到来する中、IoTやビッグデータ等の活用により、創薬や医療機器開発などの分野にとどまらず、人々が健康で豊かに生きるための新しい製品・サービスを創出



スーパーシティと万博レガシーを展開

大阪全体・  
全国への波及

めざすは住民QoLの向上と  
都市競争力の強化

輝く未来社会

スーパーシティと  
万博レガシーを  
880万府民につなぐ

# 夢洲コンストラクション 概要

- 夢洲では、2025年大阪・関西万博の開催に向け、会場整備やインフラ整備等の建設工事を円滑に行うため、工事車両の渋滞対策や作業員の円滑な移動などに取り組む
- i-Constructionの取組みをデータ（BIM・CIM含む）とデータ連携基盤の活用により一層発展させる
- グリーンフィールドである夢洲を実証の場に、最先端技術の活用による建設工事の安全かつ円滑な実施を通して、QoLを高める技術の創出を推進し、将来のまちづくりに活かしていく



## 夢洲コンストラクションの3つの柱

### 建設工事現場内外の移動 円滑化

- データ等の活用による交通量予測に基づくピークシフト誘導
- 位置情報及びデータ分析に基づく車両管理
- 駅及び共同駐車場からのシャトルバス・デマンドバスの運転管理

### 建設工事・資源運搬 円滑化

- BIM/CIM等を活用した建設工事の効率化
- データ及びセンシングによる局所的な気象予測
- ドローンによる建設工事の円滑化
- シャトルバスを活用した資材運搬(貨客混載)

### 建設作業員の安全・健康管理 円滑化

- AIによる顔認証での建設作業員の入退場管理
- バイタル情報及び位置情報によるリアルタイムでの安全・健康管理

夢洲コンストラクションで実現した技術やサービスを  
全国の大規模建設工事を始め、まちづくりに発展的に活用

# 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 概要

- テーマ いのち輝く未来社会のデザイン  
Designing Future Society for Our Lives
- コンセプト People's Living Lab（未来社会の実験場）
- 開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間
- 想定来場者数 約2,820万人
- 開催場所 大阪 夢洲（ゆめしま）
- 会場面積 155ヘクタール



提供 2025年日本国際博覧会協会



# うめきた 2 期 概要

- 都心の大規模ターミナル前（大阪駅前）に立地するうめきた 2 期では、国際競争力の向上を目指し、隣接する先行開発区域（1期）とあわせて、業務・商業など質の高い都市機能を集積させ、多くの来街者を想定
- 2期地区の約半分を占める大規模な「みどり」を活用し、ワーカー・観光客など来街者に「みどり」を使った体験や行動変容の機会の創出を図る
- 例えば、ヒューマンデータとAI分析等による健康増進プログラムの提供による未病対策、多様な体験や実証実験を可能とするリアルとデジタルの融合した新たな価値創造空間の創出やこれを支えるローカル 5 G通信の整備など、来街者の利便性向上に資する先端的服务を提供する



※ 民間開発事業者資料等をもとに市作成。2020年12月時点のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。  
【提供者：うめきた 2 期地区開発事業者】

2024年夏頃 一部先行まちびらき

## うめきた 2 期で取り組む先端的服务（イメージ）

### ヒューマンデータとAI分析等による健康増進プログラムの提供

- ・ うめきた 2 期に設置予定の温泉利用型健康増進施設にて、ヒューマンデータとAI分析等によるエビデンスに基づく健康増進プログラムを提供
- ・ 効果を数値化してデータに還元することで循環型の健康サイクルを形成



運動施設



屋内プール  
(健康増進施設イメージパース)

### リアルとデジタルの融合空間の創出

- ・ ミラーワールドを構築し、MR技術により現実と重ね合わせることで、絶景・癒し・ホラー等、多種多様なテーマの世界を体験できるイベントを検討
- ・ 「みどり」の空間に、柔軟な設置が可能な仮設建築物を設置し、来街者に「様々な体験価値」を提供



リアルワールド



ミラーワールド

(アイデア公募より)

# 大阪府・大阪市スーパーシティ構想 概要

## 目的

### 住民QoLの向上

QoL・・・Quality of Life 「生活の質」

SDGsの達成  
万博レガシーの継承

### 都市競争力の強化

大阪SDGs  
行動憲章

わたしたちは、「誰一人取り残さない、持続可能な社会の実現」をめざす“持続可能な開発のための2030アジェンダ”（SDGs）の理念に賛同し、2025年大阪・関西万博の地元都市として、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に向けて、SDGsの17ゴールの達成をめざします

## ビジョン

ストレスフリーな  
最適移動社会  
【モビリティ】

活力にあふれる  
データ駆動型社会  
【ビジネス・イノベーション】

豊かに暮らす  
健康長寿社会  
【ヘルスケア】

### 大阪広域データ連携基盤

【ORDEN : Osaka Regional Data Exchange Network】

移動

物流

医療

健康

まちづくり

防災

#### 空飛ぶクルマ

■ 日本初の空飛ぶクルマの社会実装  
空飛ぶクルマを万博会場へのアクセスや観光周遊サービスなどで活用し、社会実装を実現

#### 先端国際医療

■ 先端国際医療サービス  
国籍や場所を問わず、先端国際医療サービスを日常的に享受することができる環境を整備

#### 夢洲コンストラクション

■ ドローン等による建設現場の革新  
資材運搬、測量、工事管理、現場見守り等にドローン、BIM・CIMデータ等を積極活用

#### 次世代モビリティ

■ レベル4 相当の自動運転の実施  
万博会場内外のバスの移動を、自動運転（レベル4相当）で実施  
■ 自動運転×貨客混載による交通渋滞緩和  
レベル2の自動運転バスを使った建設作業員と工事資材の効率的輸送により交通渋滞緩和

#### 未来健康サービス

■ 個別最適型の健康増進プログラム  
ヒューマンデータとAI分析等のエビデンスに基づく個人にあった健康増進プログラムの提供  
■ データ連携等によるサービスの高度化  
データ連携基盤などを通じて健康、医療、介護、スポーツなど、多岐にわたるデータを繋いだ次世代PHRを活用し、AI等の新たなテクノロジーを利用することで、健康・医療のシームレスな融合や個人への最適化など、高度化された様々な先端的服务を提供

#### うめきたパークネス

■ みどり×IoT×健康  
健康増進サービス、リアルとデジタルの融合空間の創造、ロボットによる施設管理等により未来の公園を実現

#### ピンポイント気象予報

■ AI等による気象予報  
AI技術と観測データなどを活用し、地域限定の気象予報サービスを提供

## 主な先端的サービス

# 主な先端的サービスの内容①（移動、物流等）

## フェーズⅠ ～2024年 Before万博

### <夢洲コンストラクション>



出典：経済産業省HP

### 【ドローン・BIM/CIM等による夢洲開発の円滑化】

- 夢洲開発における工事の円滑な進捗と安全管理のためにドローンを最大限に活用
- ① ドローンによる資材等の運搬、作業現場域内の高所等への資材配送
- ② ドローンを活用した測量・工事管理
- ③ ドローンによる建設現場の見守り

### <自動運転車(レベル2)での貨客混載>



出典：経済産業省HP

### 【貨客混載】

- 作業員用シャトルバスで貨客混載することで工事資材や弁当等の運送を効率化

### 【シャトルバスの自動運転化】

- レベル2での自動運転走行を大型第一種免許で可能にし、輸送効率を向上

## フェーズⅡ 【2025年 With万博】

### <日本初の空飛ぶクルマの社会実装>



提供：2025年  
日本国際博覧会協会

空飛ぶクルマの離着陸場

### 【空飛ぶクルマ／万博会場アクセス】

- 関西の主要空港から万博会場を結ぶ、空のアクセスとしての空飛ぶクルマの社会実装

### 【空飛ぶクルマ／観光周遊】

- 主要観光地と万博会場を結ぶ、観光アクセスとしての空飛ぶクルマ

### <自動運転車(レベル4相当)の実施>



### 【自動運転／万博会場内】

- 万博会場内の移動を、バスの自動運転（レベル4相当）で実施

### 【自動運転／万博アクセス】

- 主要駅等から万博会場へのアクセスを、バスの自動運転（レベル4相当）で実施

## フェーズⅢ 2026年～ After万博

### <日常での空飛ぶクルマの普及>

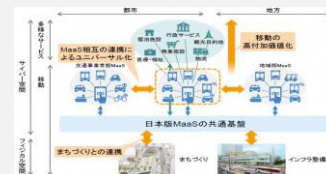


出典：経済産業省HP

### 【街なかにポートが存在する日常モビリティ】

- 主要駅やビルの屋上（Hポート・Rポート）、コンビニの駐車場、ウォーターフロントなど、市街地の様々な場所にポートが存在し、日常使いのモビリティとして空飛ぶクルマが普及

### <多様なサービスを繋ぐ都市型MaaS>



出典：国土交通省

### 【都市型MaaS】

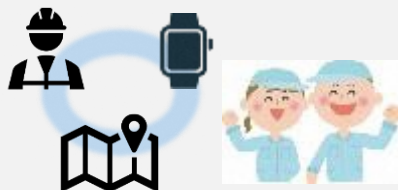
- 交通手段による移動を1つのサービスとして捉え、それらをシームレスにつなぐことで、移動を支えるトータルサービスを実現し、多様なサービスが選択できる都市型MaaSを社会実装



# 主な先端的サービスの内容②（医療、健康等）

## フェーズⅠ ～2024年 Before万博

### <建設作業員の健康管理>



- 広大な敷地で働く建設作業員の健康管理のために、バイタル情報や滞り場所環境、気象情報などをAI解析し、個人にあった適切なタイミングでのアラートを通知する

## フェーズⅡ 【2025年 With万博】

### <“健康といのち”がコンセプトの万博>



「大阪ヘルスケアパビリオン」イメージ図

- 大阪府と大阪市がREBORNをテーマに設置する「大阪ヘルスケアパビリオン」では、未来の診断や健康ケア、未来医療が体験できるサービスを提供

## フェーズⅢ 2026年～ After万博

### <先端国際医療の提供>



AIや遠隔で世界の最新医療を

- 遠隔医療や遠隔投薬、AIやロボットによる診療支援、再生医療などの先端医療サービスを、国籍や場所を問わず、日常的に享受することができる環境の整備

### AI等による個別健康プログラム



健康増進施設イメージパース

- うめきた2期に設置予定の温泉利用型健康増進施設にて、ヒューマンデータとAI分析等によるエビデンスに基づく健康増進プログラムを提供
- 効果を数値化してデータに還元することで循環型の健康サイクルを形成

### <フューチャーライフ万博>



提供：2025年日本国際博覧会協会

- フューチャーライフ万博は、Society5.0が実現する未来社会を「共創」によって作りあげるインキュベーション型事業
- フューチャーライフパークを拠点に、未来のヘルスケア(健康医療等データ利活用、医療機器・福祉用具等)も行う

### <データ連携等によるサービスの高度化>



出典：総務省HP

PHR（パーソナルヘルスレコード）サービス イメージ

- データ連携基盤などを通じて健康、医療、介護、スポーツなど、多岐にわたるデータを繋いだ次世代PHRを活用し、AI等の新たなテクノロジーを利用することで、健康・医療のシームレスな融合や個人への最適化など、高度化された様々な先端的サービスを提供



# 大阪府・大阪市スーパーシティ構想の推進体制

## 大阪スーパーシティ協議会

※事務局：大阪府・大阪市

大阪府・大阪市

公益社団法人関西経済連合会  
大阪商工会議所  
一般社団法人関西経済同友会

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

うめきた2期開発JV代表企業  
三菱地所株式会社



## アーキテクト



慶應義塾大学総合政策学部教授  
上山 信一氏



大阪大学総長  
西尾 章治郎氏



大阪大学サイバーメディアセンター  
センター長・教授  
下條 真司氏



建築家  
藤本 壮介氏

(C) David Vintiner

# ご清聴ありがとうございました

